

各加盟団体アルペン担当者および選手 各位

公益財団法人全日本スキー連盟  
競技本部長 皆川賢太郎  
アルペン委員長 加藤清孝

### アルペン競技に係わる 2018/2019 海外 FIS 公認大会参加許可および許可基準について

標記について、2018 年 6 月 29 日付で各加盟団体には通知を致しましたが、アルペン競技の海外 FIS 公認大会参加許可および許可基準について、再度、周知致しますので海外 FIS 公認大会参加を検討の皆様は、内容をご理解いただき、加盟団体を通じて申請を行って下さい。

特に、次の点にご注意下さい：

1. 申請時には当該年度の SAJ 会員登録、SAJ および FIS 競技者登録を完了していなければなりません。
2. 国際ライセンスは FIS の競技者登録が完了した時点で付与されます。  
※ 国際ライセンスは、出場枠を保証するものではありません
3. 大会参加申請は全て【加盟団体→SAJ 事務局】となります。
4. 加盟団体から SAJ 事務局への申請期限を出場希望大会期日の 2 週間前までとし、期限を越えての申込みは一切受け付けません。  
※ エントリー状況を SAJ ホームページ内「ライブラリー」にアップします。最終エントリー状況を公表するために、期限の厳守をお願い致します  
◎ エントリーを完了した参加予定レースが自然環境等の理由によりキャンセルになった場合で代替レース（同 codex）が開催される場合は、2 週間を切つてのエントリー申請を認めます。同 codex の代替レースであっても、現地大会 OC から再度エントリーを求められる場合もあり、またダブルエントリーを防ぐ目的により、加盟団体を通じて SAJ 事務局に再度申請をして下さい。また、引率責任者に変更があった場合もお知らせ下さい。
5. 大会 OC へエントリーをする際、引率責任者をメールの CC に入れますので、申請書の「引率責任者連絡先」欄には必ずメールのアドレスを記載して下さい。「引率責任者連絡先」欄にメールアドレスが記載されていない場合、CC で共有できませんのでご了承ください。
6. 国際競技規則により、ダブルエントリー（一競技者が開催地の違う同日大会に複数のエントリーをすること）は認められていません。申請時には参加を希望する大会を精査の上、申請して下さい。
7. 中国・韓国・ロシアで開催される FEC、および FEC に連動する FIS レースの申込みについては、SAJ 事務局より加盟団体に別途案内致します。
8. 過年度まで実施していた開催地の NSA に申請するダブルクォータのシステムは、認められなくなりました。つきましては、事前にクォータを増やす方法として、「特別クォータ」があります。各 NSA から申請された特別クォータは、FIS 秋季会議・クラシフィケーション小委員会において審議されます。特別クォータの申請を希望する加盟団体は、2019 年 9 月 5 日までに SAJ アルペン委員長までご連絡下さい。アルペン委員会にて審議の上、クラシフィケーション小委員会に申請を行います。
  - アルペン委員長 加藤清孝 ([katoalpine@gmail.com](mailto:katoalpine@gmail.com))
  - FIS より申請が認められた場合も、特別クォータは SAJ に与えられたものであり、申請加盟団体選手の出場を確約するものではありません。
9. 日本のクォータを越えたエントリーがあった場合、次の順で出場優先権が与えられます：
  - ① 2018/2019 シーズン SAJ 遠征派遣メンバー
  - ② 2018/2019 シーズン SAJ 強化指定選手
  - ③ FIS/SAJ ポイントランキング順（当該大会の適用リストによる）

アルペン	
申請が必要な大会カテゴリー	申請不可の大会カテゴリー以外に該当するもの
申請不可の大会カテゴリー	WSC、WC、WJC、EC
ポイント／ランキング基準	<p>1. ENL、FIS、NC、NJR、NJC、CIT、UNI、その他申請不可の大会カテゴリー以外に該当するもの 基準なし</p> <p>2. COC</p> <p>(1)NAC(ノースアメリカンカップ) 最新 FIS ポイント 120 点以内 DH・SG・SC 160 点以内</p> <p>(2)SAC (サウスアメリカンカップ) 最新 FIS ポイント SL・GS 140 点以内、DH・SG・SC 160 点以内</p> <p>(3)ANC (オーストラリア・ニュージーランドカップ) 最新 FIS ポイント SL・GS 140 点以内、DH・SG・SC 160 点以内</p> <p>(4)FEC (ファーイーストカップ) 認められた中で調整する。</p> <p>注(1)～(4)の各大会にエントリーする場合は、下記の通り、上記の基準をクリアしていること。</p> <p>◎SL・GS にエントリーする場合、DH・SG・GS・SL のいずれかで上記基準をクリアしていること。</p> <p>◎DH にエントリーする場合、DH・SG のいずれかで上記基準をクリアしていること。</p> <p>◎SG にエントリーする場合、DH・SG・GS のいずれかで上記基準をクリアしていること。</p> <p>◎SC (DH で行う場合) にエントリーする場合、DH・SG のいずれかで上記基準をクリアしていること。</p> <p>◎SC (SG で行う場合) にエントリーする場合、DH・SG・GS のいずれかで上記基準をクリアしていること。</p> <p>(注) 大会クォータをオーバーした場合の優先順位は、上記 9 を参照</p>
その他の条件	<p><b>【引率責任者】</b> 海外大会へは、引率責任者と共に参加することが望ましい。但し、20 歳未満の選手、及び、スピード系種目については引率責任者が必ず帯同しなくてはならない。引率責任者とは、申請書によって推薦される加盟団体が認めた者に限る。また、申請選手と同一大会に出場する他の選手が引率者を兼務することはできない。選手と引率責任者は申請書に携帯番号、メールアドレスを明記し、SAJ 及び現地大会組織委員会と迅速に連絡が取れるようにする。</p> <p><b>【エントリー】</b> 原則、全てのエントリーを SAJ 担当者が行う。 現地到着後、現地大会事務局と自身のエントリーがなされているかの確認を各個人が必ずすること。</p> <p><b>【現地出場手続き】</b> 現地への渡航、エントリー費用の支払い、大会ミーティング参加、ビブの取得等、現地出場手続きについては各個人の責任において行うこと。また、参加キャンセルの場合については各個人の責任において直接大会事務局へ連絡する。</p> <p><b>【現地宿泊手配】</b> 宿泊手配については過年度通り各自において手配をする。</p> <p><b>【参加許可】</b> 「参加許可＝出場枠(クォータ)の保証」ではない。クォータオーバーした場合は許可基準に従って出場する。本連盟ホームページ(ライブラリー)に本連盟が参加を許可した申請内容一覧を掲載するので、クォータオーバー等について各自で確認すること。 ※申請内容一覧は随時更新する</p>
申請書の提出期限	大会期日の <b>2 週間前まで</b> に SAJ 必着。